

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	企業理念、ホーム理念を事務所内に掲示している。	法人の理念とホーム理念を現在事務所内に掲示しているが、評価機関のアドバイスによりホーム玄関に掲示する。	理念の意味、必要性を再認識しサービスを行っていくと共に家族様、来訪者様ににも事業所としての方向性、あり方を理解して頂く。	3ヶ月
2	10	運営推進会議は2ヶ月に1度開催し会議内容も充実してきている。 家族会議を年2回開催しているが、参加して下さる家族様が少なく意見交換が出来にくい。	家族会議への参加人数を増やし、家族交流、意見交換の場を作っていく。	家族会議への案内を工夫し、参加者を集う。 意見交換を行いやすい環境づくりを考え、ホーム運営に反映させる。	3ヶ月
3	13	ホーム内研修、勉強会を実施していく。	職員の知識向上と介護の質の向上	ホーム内研修を毎月行い、質の向上、知識力を高めていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。